

2018年2月6日 更新

KUMHO TIRE Presents **1 袖-1 GP**

公式レギュレーションブック



目次

▼ 袖-1GP のコンセプト	3 ページ
▼ 競技長について	
▼ 開催日程について	
▼ 参加料金	
▼ スコアシステム	4 ページ
▼ 認定ステッカー	
▼ 基準タイムについて	5 ページ
▼ ジェントルマンスコア	
▼ コンディションハンデ	6 ページ
▼ AT 車両ハンデ	
▼ ランカーハンデ	
▼ 参加レギュレーション	
▼ 車両レギュレーション	7 ページ
▼ 禁止タイヤについて	
▼ 走行について	

▼ 袖-1GP のコンセプト

袖森を走るモチベーションのアップ

筑波の様に袖-1GP エントラントに限らず一般的に『袖森を〇〇で△秒』という基準をより明確化。

袖-1GP は練習の場ではなく日頃のスポーツ走行等での成果を発表する『公式記録会』の位置づけ

クルマの性能（オリジナルの性能）だけで順位が決まらない、チューニングによる性能アップ、ドライバーのスキルアップも個々の車種の基準タイムを元に争える新しいランキングシステムを啓蒙する。

▼ 競技長について

ペナルティの判断、コンディションハンデの判断（雨などセッション中のコンディション変化が大きい際は走行セッション終了後に再補正を行う事もありうる）、その他の事例が発生した際に袖-1GP の基本コンセプトに立って、エントラント、サーキット、主催運営のどこにも属さず中立な立場、プロのドライバーの目から判断をするものとし、その競技長の決定に関しては抗議等は一切受け付けない。

▼ 開催日程について（2018 年）

第 1 戦	3 月 4 日（日）	袖森 FESTIVAL と併催
第 2 戦	4 月 29 日（日）	袖森 FESTIVAL と併催
第 3 戦	7 月 29 日（日）	単独開催
第 4 戦	10 月 13 日（土）	単独開催
第 5 戦	11 月 11 日（日）	袖森 FESTIVAL と併催
第 6 戦	12 月 23 日（日）	単独開催

▼ 参加料金（2018 年変更）

通常 17,000 円

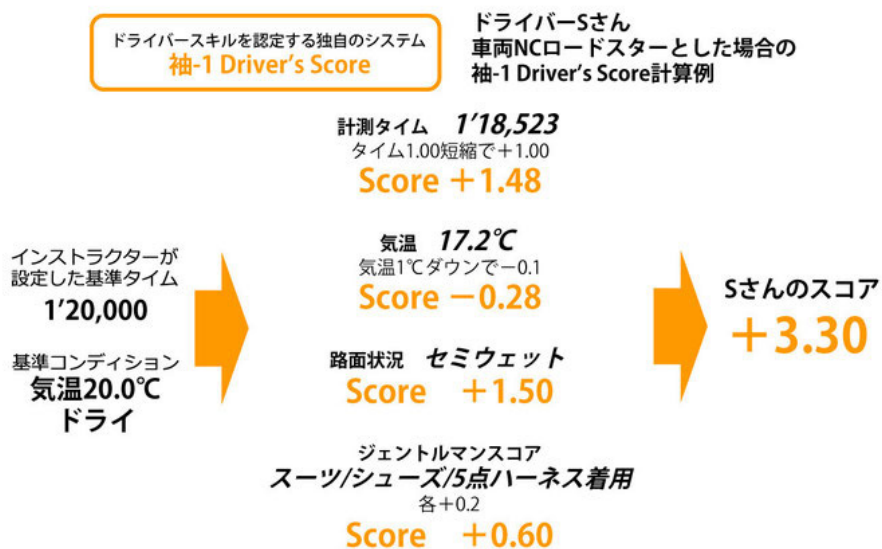
袖ヶ浦通常ライセンス 14,000 円

ワンスマライセンス所持 12,000 円

※袖森フェス併催時は 1,000 円アップ

※キャッシュバックは無し

▼ スコアシステム



▼ 認定ステッカー

ベストスコアに応じて認定ステッカーをプレゼント。



<ゴールドステッカー> (上写真、左)

ベストスコア 5.00 以上で獲得。



<シルバーステッカー> (上写真、中央)

ベストスコア 2.50 以上で獲得。



<ホワイトステッカー > (上写真、右)

参加・出走し、スコアを残すと獲得。

▼ 基準タイムについて

基準タイムはプロ Dr がドラサポ等、お客様のクルマを安全な範囲である程度アタックするスピード（プロのフルアタックから1秒落ち位の8～9割レベル）で気温20度、コースコンディション通常レベルの中で走行した時のタイムから Good ジェントルマンドライバーと言える“プロから1.5～2.5秒以内”のレベルで走っているタイムを想定し基準タイムとする。

例) 澤が15秒3で走行した場合（気温20度、コンディション通常）

16.8～17.8秒が基準タイムとなる

基準タイムの調整はエントラント側からの要望で主催者はフレキシブルに対応し反映する必要がある。

※ 公式サイト「基準タイム」ページで公開

▼ ジェントルマンスコア

レーシングスーツ、シューズ、ハンスデバイス、4点以上のハーネスを装着しているドライバーはすべてスコアを0.2ずつ加算。

・ FIA 現行公認（8856-2000）[下写真左]・・・0.2 ずつ加算

・ FIA 旧規格（1986-STANDARD、ISO6940）[下写真中・右]及びカート規格（CIK-FIA）・・・0.1 ずつ加算

※ネックサポートの「DefNder」については2016年シーズンより0.1加算とする。

FIA 公認の詳細については、車検/装備品チェックの際にレース・オフィシャル経験のあるスタッフが確認する。



▼ コンディションハンデ

コンディションによるスコア補正。

天候、気温、路面状況によりスコアを補正し、シーズンに依存しないスコアを構築する。

気温：気温 20°Cを基準点として、1.0°C上昇で 0.1 スコア加算

路面状況：ドライを基準として、ウェットの度合いに応じてスコア加算

FF車・AWD（4WD）車とFR車・MR車・RR車でスコアアップ率が異なる。係数についてはコンディションによって異なる。

WET コンディション時には、走行時間中にコンディションが変化する事を鑑みて、走行後にスコアを再設定する場合がある。

基準タイムは、同一車種のオーナー3名以上の署名をもって、再設定の嘆願を受理する。

▼ AT 車両ハンデ（2018年より導入）

基準タイムが1'20.00以上に設定されている車種でAT車はスコアに0.8を加算する。

対象者は受付時にスタッフに報告し、車検時に袖-1GPオフィシャルが確認を行う。

▼ ランカーハンデ（2018年より導入）

前年のスコアランキング上位3名に対して、各大会のベストスコアから0.5を減算する。

▼ 参加レギュレーション

- 参加車種の基準タイムから10秒以内のタイムで走行できる方を参加資格とする。
- 年間3戦以上参加された方を賞典対象とする。（スコアランキングは参加回数に限らず掲載）

▼ 車両レギュレーション (袖-1Driver's Score・袖-1Best Laps 共通)

自走で来て無事に自走で帰ることの啓蒙として

- ナンバー付き車両限定 (仮ナンバー禁止)
- ラジアルタイヤ限定 (メーカー指定無し)

※S タイヤ・実行委員会により S タイヤと判断されたタイヤ (禁止タイヤ) については出走はできるが、賞典外とする。

- 袖ヶ浦フォレストレースウェイ音量規制 (95db) 適合車

▼ 禁止タイヤについて

袖-1GP は下記のタイヤを禁止タイヤとする。

- KUMHO ECSTA V710
- TOYO PROXES R888R
- Hoosier RACING DOT RADIAL
- YOKOHAMA ADVAN A050

以降、禁止タイヤとして扱う場合は競技長と運営側で協議を行い決定し、運営側は袖-1GP 公式サイト「レギュレーション」ページへの記載を直ちに行う必要がある。

▼ 走行について

- アタックラップ時にはヘッドライト ON を推奨。
- 付け忘れ、消し忘れがないように注意。ただし、消し忘れ等のエラーによるペナルティは課さない。
- ペナルティは競技長の判断に従う。
- オフィシャルは袖-1GP 運営側で依頼した人数で行う。